

統計ふくしま

No.236

平成 30 年度後期号
(平成 31 年 3 月)

発行 福島県統計協会
福島市杉妻町 2 番 1 6 号
(福島県統計課内)

電話 024-521-7143

はじめに

福島県統計協会の事業につきましては、日頃より特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

「統計ふくしま」は、当協会の活動に御賛同いただいている会員の皆様の機関紙として、事業の実施状況等をお知らせしています。

今回は、今年度の事業のうち福島県統計功労者表彰式、福島県統計グラフコンクール、統計セミナー、統計出前授業、親子統計グラフ教室についてお知らせします。

福島県統計功労者表彰式を開催

本年度の統計功労者表彰受賞者は、福島県知事表彰 5 名、福島県統計協会名誉会長表彰 54 名、各省大臣表彰（総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣）29 名・8 事業所でした。

表彰式は、福島県及び福島県統計協会の主催により、平成 30 年 11 月 8 日（木）、福島市のサンパレス福島において、受賞者 29 名・5 事業所出席のもと開催し、功労者を讃えました。



主催者挨拶

畠 利行 福島県副知事から、「皆様には、長年にわたり統計調査事業を支えていただき、統計の発展と普及啓発に多大な御貢献を賜りました。皆様の日頃の御尽力によって支えられている統計は、福島県が抱えている様々な課題を解決する上で、欠かすことのできないものであり、その重要性は年々増大しております。県といたしましては、県民の皆様の御理解の下、円滑に調査が実施できる環境づくりに力を注ぐとともに、誰もが利用しやすい統計情報の提供に努めてまいります。」との挨拶がありました。

統計功労者表彰

続いて、畠 利行 福島県副知事から福島県知事表彰及び各省大臣表彰の表彰状が授与（伝達）され、次に、櫻井 泰典 福島県統計協会会長（福島県企画調整部長）から福島県統計協会名誉会長表彰の表彰状が授与されました。

来賓祝辞

表彰後、御来賓の方々を代表して、鈴木 智 福島県議会企画環境委員会委員長及び鈴木 孝則 福島県統計調査員協議会連合会長から御祝辞を頂戴いたしました。



受賞者代表謝辞

祝辞に続いて、受賞者を代表して、福島県知事表彰を受賞された南相馬市の郡 芳一氏から「表彰式におきまして、身に余る栄誉を頂戴し、また、副知事並びに御来賓の皆様方からお祝いのお言葉を賜りまして、感激に堪えない次第であります。私達一同は、今回の栄誉を励みとし、この思いを忘れることなく、これからも統計の発展、統計思想の普及啓発に資するため、引き続き精進して参りたいと存じます。」との謝辞があり、厳かな雰囲気の中に表彰式は終了しました。

第 68 回福島県統計グラフコンクールを開催



福島県統計グラフコンクールは、統計知識・技術の普及向上と次代を担う児童、生徒を中心に早い段階から統計に慣れ親しんでもらうことを目的に昭和 25 年から開催しており、今年度で 68 回目を迎えました。

今回は、334 点（589 人）の応募があり、震災以降最多の応募者数となりました。どの作品も表現力豊かで、作者の創意工夫と熱意が感じられるものでした。

平成 30 年 9 月 14 日（金）に開催された審査会において、福島県知事賞 4 点、福島県教育委員会教育長賞 4 点、福島県統計協会名誉会長賞 12 点、佳作 13 点、努力賞 21 点を選定しました。また、団体賞として、優秀学校賞に矢吹町立善郷小学校を、奨励学校賞にいわき市立内郷第二中学校、いわき市立錦中学校、桜の聖母学院中学校、会津若松ザベリオ学園小学校、南相馬市立鹿島中学校、新地町立福田小学校の 6 校を決定しました。

表彰式は、平成 30 年 11 月 2 日（金）に福島市の杉妻会館において開催し、福島県知事賞、福島県教育委員会教育長賞、福島県統計協会名誉会長賞、優秀学校賞及び奨励学校賞の受賞者 23 名、2 団体の皆さんに御出席いただきました。星 清一郎 福島県企画調整部次長（統計協会副会長）の祝辞のあと、一人一人に賞状と記念品が授与されました。

表彰後、受賞者を代表して第 3 部（小学校 5 年生及び 6 年生の児童）で福島県知事賞を受賞された矢吹町立三神小学校 5 年の猪合 美冨さんより御挨拶をいただきました。



◆入選作品巡回展

入選作品 20 点について、平成 30 年 11 月から平成 31 年 2 月にかけて県内 5 カ所（白河市、相馬市、福島市、会津若松市、いわき市）で巡回展を開催いたしました。

なお、入選作品については、福島県のホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。（ふくしま統計情報 Box で検索）

★福島県統計グラフコンクールは、小学生以上の方ならどなたでも御応募いただけます。
次年度も 6 月上旬に募集要領を公表する予定ですので、奮って御応募ください！

統計グラフ全国コンクールへの出品

入選作品の中から特に優秀な 14 点の作品を第 66 回統計グラフ全国コンクールに出品し、3 作品が入賞しました。

第 2 部

福島大学附属小学校 4 年 平澤 明日菜さん ☆佳作☆

パソコン統計グラフの部

田村市立船引南中学校 3 年 松本 勝輝さん ☆佳作☆

田村市立船引南中学校 1 年 橋本 俊介さん ☆佳作☆

統計グラフ指導者講習会への派遣

統計グラフ作成を指導する立場にある者を対象に毎年開催される統計グラフ指導者講習会に小学校教諭1名を派遣し、統計グラフコンクールを通じた21世紀型スキルと学習指導要領における統計的問題解決力育成や、統計グラフの作り方及び小学校児童への指導方法について受講していただきました。

本講習会は、公益財団法人統計情報研究開発センターの主催で、今年度は平成30年6月21日（木）～22日（金）に戸山サンライズ（東京都内）で開催されました。

児童・生徒に対する統計普及活動の実施

統計に対する関心と理解を深め、統計調査への協力意識の醸成を図ることを目的に、次代を担う児童・生徒を対象とした統計普及活動にも力を入れております。

◆親子統計グラフ教室◆

夏休みに県内の小学校3年生から6年生の児童とその保護者を対象に開催しました。

全3会場で計46組95名の親子の皆様にご参加いただき、参加者から集計したアンケート結果を使って、親子で楽しく統計グラフを作っていました。

■開催日・会場

- 平成30年7月21日（土）
福島会場（県庁 本庁舎5階 正庁）
- 平成30年7月28日（土）
いわき会場（県合同庁舎4階 大会議室）
- 平成30年8月4日（土）
会津若松会場（県合同庁舎 新館2階 大会議室）



【親子教室のようす】

◆統計出前授業◆

小学生を対象に統計や統計調査について説明するとともに、福島県や児童が住んでいる市町村の特色について統計を用いて紹介しました。

平成30年度は、おかげさまで県内各地の9つの小学校から御応募がありました。

子ども達からは「統計の大切さがわかった」「福島県の1番のものをもっと知りたい」などの声があり、多くの子ども達が統計やふるさとに対する興味・関心を深めました。



【統計出前授業のようす】

■実施校

実施日	学校名	学年	クラス	人数
平成30年11月6日（火）	いわき市立郷ヶ丘小学校	4	3	94
平成30年11月14日（水）	平田村立小平小学校	4	1	18
平成30年11月22日（木）	郡山市立小原田小学校	4	2	65
平成30年11月30日（金）	郡山市立御館小学校	4	1	12
平成30年12月11日（火）	喜多方市立塩川小学校	4	2	53
平成30年12月14日（金）	いわき市立湯本第三小学校	4	2	50
平成30年12月19日（水）	矢吹町立善郷小学校	4	3	77
平成31年1月16日（水）	須賀川市立小塩江小学校	4・6	2	16
平成31年1月25日（金）	福島市立渡利小学校	4	2	61

※ 詳しくは福島県のホームページ（ふくしま統計情報Box）をご覧ください。

統計セミナーを開催

テーマ：「統計データで見る地域ブランドの現状
～地域ブランド調査2018の結果から～」

講師：株式会社ブランド総合研究所代表取締役社長
田中 章雄 氏

平成30年11月20日（火）に杉妻会館（福島市）において、株式会社ブランド総合研究所代表取締役社長 田中章雄氏を迎え、「統計データで見る地域ブランドの現状～地域ブランド調査2018の結果から～」と題し、福島県の魅力度の推移とその変動要因についての解説の他、全国のランキング結果から世界遺産の指定などで地域のブランド力は一時的に大きく上昇するが、その後の地域の取り組みが効果の持続に大きく影響することなどを具体的な事例と統計データを用いて、分かりやすくお話いただきました。

参加者からは「漠然とした『魅力』について、数値化項目化することで、分析や働きかけすることができることに感心させられた。」「実際のデータを使って説明していただいたので、とてもわかりやすく有意義であった。」など多くの称賛の声をいただきました。

★どなたでも御参加いただけます。

次年度も開催予定ですので、お楽しみに！



たなか あきお

株式会社ブランド総合研究所 田中 章雄 氏
『プロフィール』

1959年福井県生まれ、東京工業大学理学部卒業。日経BP社で雑誌記者、新雑誌・新事業開発を約20年間担当。2005年にブランド総合研究所を設立し、代表取締役社長に就任。2008年に地域ブランドおよび地域団体商標の普及・啓蒙活動により「知財功労賞経済産業大臣表彰」を受賞。

☆好評発売中

○ 2019年版福島県民手帳（税込500円）



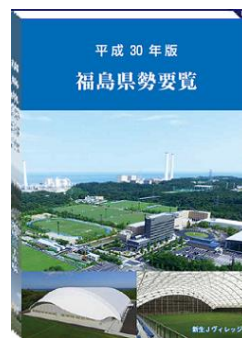
[8cm×14cm]

月間予定表のスタイルにより、横罫（カバー：黒）とカレンダー（カバー：パープルブルー）の2種類のタイプがあります。

県及び県内市町村の統計データや生活に役立つ情報を盛り込んだポケット版手帳です。

刊行物のご案内

○平成30年版 福島県勢要覧（税込1,500円）



[B6版 298頁]

福島県の沿革、自然、人口、産業、経済、教育、福祉など県勢全般がわかるコンパクトな総合統計書です。

わかりやすい図表が入った最新データや県内主要年表に加え、東日本大震災からの復興のあゆみも掲載しています。

☆4月販売予定

○第133回福島県統計年鑑



[A4版 476頁、CD-R付き]

（税込6,800円）
福島県の沿革、人口、産業、経済、社会等の各分野にわたる基本的な統計を総合的かつ体系的に収録した総合統計書です。掲載データのExcelファイルなどが入ったCD-R付きです。

○一目でわかる福島県の指標 2019



[A5版 180頁]

（税込1,000円）
全国における福島県の位置と推移及び県内市町村の地域特性を指標によって表した統計書です。「グラフでみる復興・創生への歩み」や「福島あれこれ全国ランキング～ベスト5～」など一目でわかる興味深い項目が盛りだくさんです。

（問い合わせ先）

福島県統計協会（福島県統計課内）

電話 024-521-7143

【事務所移転のお知らせ】福島県統計協会は、平成31年3月4日（月）、県庁本庁舎5階（福島市杉妻町2番16号）に移転いたしました。